

アウトラインを活用した文章作成

東京大学 大学院工学系研究科
大学総合教育研究センター
吉田壘

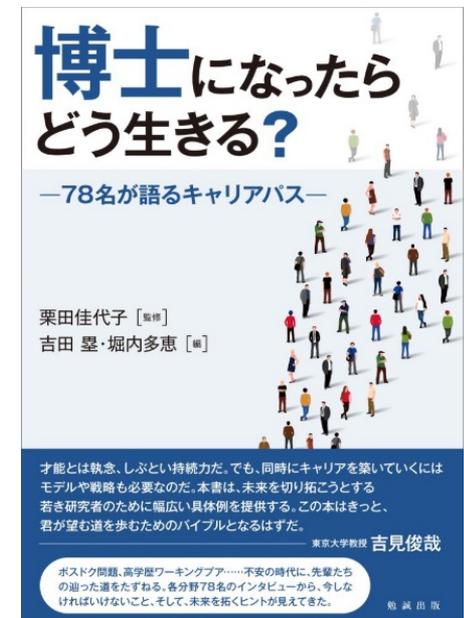
2021年8月16日

Special Thanks to 栗田佳代子先生, 中條麟太郎さん

自己紹介 ～吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授
- 東京大学 大学総合教育研究センター 高等教育部門長
 - 教育工学（EdTech、ファカルティ・ディベロップメント）
 - オンライン教育の支援（ポータルサイト・OES・CS…）
- 東京大学フューチャーファカルティプログラム（FFP）1期生
 - 授業の面白さに感動
 - キャリアチェンジを決意

• [研究室 HP](#)



- Slido

- 匿名で質問できる Web サービス
- 教員から学生に質問をすることも可能

- 学生の使い方

- <https://sli.do> へアクセスして ID を入力して部屋に入る

- 教員の使い方

- アカウントを作成する（無料アカウントあり）
- 質問部屋を作成し、ID をメモしておく
- ID を伝え、適宜質問に答える / 質問を投稿する



ワークショップの目的・目標

- 目的

- より良い文章作成をするために、アウトライン思考法を学び、活用できるようにする

- 目標

- アウトライン思考法とは何かについて説明できる
- アウトラインを作成する際のポイントを説明できる
- アウトライン思考法を実践する

目次

- アウトライン思考法
- 自己紹介ワーク
- 文章設計・作成ワーク
- おわりに

アウトライン思考法

アウトライン思考法とは

- アウトラインとは
 - 一般的には物事の概要・全体像のこと
 - ここでは「伝えたい内容の要素を短いキーワードや文章で表現して羅列したもの」とする
 - 例: このスライドの内容自体もアウトライン
- アウトライン思考法とは
 - アウトラインを使って物事を整理・思考する方法
 - 様々な場面で活用可能
 - 文章作成, 資料作成, ワークショップ開発, 研究計画書作成(学振・科研費), 思考の整理…
 - 文章作成におけるメリット
 - 伝えたい内容の全体像を把握・整理できる
 - 文章の大幅な修正がほぼ無くなる

用語説明

- 要素

- アウトラインに記述する短いキーワードや文章のこと
- これ自体も要素

- 子要素

- 要素の中に入っているサブ要素のこと
- 上記の「要素」に対して、「これ自体も要素」が子要素

- インデント（字下げ）

- 子要素を作成するために用いるもの
- 子要素を作りたいときは、一段階右にインデント

おすすめのツール

- Google ドキュメント (オンライン)
 - 複数人で共同で作成したいときはこちらを使う
- Notepad++ (Windows)
 - 1人で黙々と作業したいときはこちらを使う
- WorkFlowy, Bear プライベートメモ, iCloud メモ, VS コード (Extension の Markdown All in One 追加推奨) ...

スマートインデントできれば基本何でも OK
(同じインデントで改行)

文章書くときのポイント

- 読み手と目的を明確にする

- 誰に読んでもらうのかを明確にする
- 何を伝えたいのかを明確にする

- 同じテーマでも読み手と目的が変わると
書く内容が変わる

- 例: ツールの説明文

- 初心者ユーザーの読者
 - ツールのメリットや基本的な使い方を簡易に説明
- 詳細なスペックを知りたい読者
 - 専門用語等を利用して詳細な情報を正確に説明

アウトラインを作るポイント

- 心構え

- 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
 - 特に文章作成に迷いがなければ、アウトラインを逐一修正する必要なし（整理が必要だなと思ったときにアウトラインを修正して文章の構造を再検討する）

- 要素の作成

- 伝える上で重要な要素を挙げる
- 各要素の詳細な説明になるように子要素を作る
- 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
- 要素間のつながりがスムーズか確認する

アウトラインの作成例

- テーマ: 好きなもの
 - アクティブラーニング
- 読み手
 - アクティブラーニングについてそこまで知らない大学生
- 目的
 - アクティブラーニングに興味を持ってもらい、実践・体験してもらおうことを促したい

アウトラインの作成例

- アウトライン案
 - アクティブラーニングの説明
 - アクティブラーニングの魅力・意義
 - アクティブラーニングを実践してもらうために

アウトラインの作成例

- アウトライン案
 - アクティブラーニングの説明
 - アクティブラーニングの魅力・意義
- アクティブラーニングを実践してもらうために

アウトラインの作成例

• 文章案

- いきなりですが「アクティブラーニング（AL）」おすすめですよ！ALとは、ただ聞くだけの受動的な学びではなく、自分の考えを書いたり、話したりする能動的な学びのことで、代表的な例だとグループワークが挙げられます。
- ALの魅力はなんといっても楽しく学べることです。自分自身もALによって考える力が身についたり、他者と協働する方法や重要性を身につけることができました。
- また、これまでの研究で、ALは学習者のモチベーションが上がる、一方向的な講義よりもテストの結果が良くなるなど、様々なメリットを持っていることが明らかになっています。
- そんなALに興味を持ったあなた！2021年度Aセメスターに私がALを交えた授業を実施するので、是非体験しに来てみてください！（授業名「新たなEdTechを提案しよう」、「創造的ものづくりプロジェクト・創造性工学プロジェクト」内の「EdTechプロジェクト」）また、大学院生の方には、東京大学フューチャーファカルティプログラムもおすすめです！

アウトラインの作成例

- 文章案（ボールド下線がアウトラインとは異なるが大枠は同じ）
 - いきなりですが「アクティブラーニング（AL）」おすすめですよ！ALとは、ただ聞くだけの受動的な学びではなく、自分の考えを書いたり、話したりする能動的な学びのことで、**代表的な例だとグループワークが挙げられます。**
 - ALの魅力はなんといっても楽しく学べることです。自分自身もALによって考える力が身についたり、他者と協働する方法や重要性を身につけることができました。
 - また、これまでの研究で、ALは学習者のモチベーションが上がる、一方的な講義よりもテストの結果が良くなるなど、様々なメリットを持っていることが明らかになっています。
 - そんなALに興味を持ったあなた！2021年度Aセメスターに私がALを交えた授業を実施するので、是非体験しに来てみてください！（授業名「新たなEdTechを提案しよう」、「創造的ものづくりプロジェクト・創造性工学プロジェクト」内の「EdTechプロジェクト」）**また、大学院生の方には、東京大学フューチャーファカルティプログラムもおすすめです！**

自己紹介

自己紹介

- (個人) これまでの感想・疑問を考える (2分)
 - 学んだこと, 疑問に思ったことなど
- (ペア) 自己紹介・シート確認する(3分×2人+2分)
 - 所属, 名前, これまでの感想・疑問, 好きなものを共有する
 - 自分のチーム番号を確認する
 - Zoom ウィンドウの左上に「ルーム1」などと表示
 - Google ドキュメント ([フォルダ](#)) に名前を記入する
- (全体) 共有する

文章設計・作成ワーク

文章設計・作成ワーク

・テーマ

- ・自分の好きなものを相手に伝える
 - ・相手にも興味を持ってもらえるように書く
- ・文字数は200字程度（長くなってもOK）

・ワーク

- ・（個人）アウトラインを作成（10分）
 - ・ Google ドキュメント（[フォルダ](#)）に作成
 - ・できるだけ子要素・孫要素（子要素の子要素）も作成
- ・（ペア）共有・議論(疑問あればまとめる)（7分×2）
- ・（全体）共有
- ・（個人）アウトラインを作成・(可能なら)文章も作成（20分）
- ・（ペア）お互いフィードバック・議論（5分×2）
 - ・読み手に書き手の意図が伝わるか？ 重要な要素があるか？
- ・（全体）共有

おわりに

おわりに

- アウトラインで考えて、
効率的に文章作成しましょう！
- アウトラインの考え方はどこでも通用します
 - 文章作成，資料作成，ワークショップ開発，
研究計画書作成(学振・科研費)，思考の整理…
- アンケートにお答えください！
 - <https://forms.gle/QMKvDRPpCaoRX98r5>

参考文献

- <http://edulab.t.u-tokyo.ac.jp/2021-05-24-outline-thinking-basic/>
- <http://edulab.t.u-tokyo.ac.jp/2021-07-13-outline-thinking-writing-example/>
- <http://edulab.t.u-tokyo.ac.jp/2021-07-15-outline-thinking-workshop-design-example/>